

神奈川県高等学校体育連盟
会 長 山田 五郎
(一財)神奈川県バレーボール協会
会 長 白石 武彦

第57回神奈川県高等学校総合体育大会 平成31年度(2019)全国高等学校総合体育大会 バレーボール競技神奈川県予選会兼第74回国民体育大会少年の部選手選考会 要項

標記大会・選考会を次の要領により開催いたしますので、貴校生徒の参加についてご配慮下さいますようお願い申し上げます。

- 1 主 催 神奈川県高等学校体育連盟・(一財)神奈川県バレーボール協会・神奈川県教育委員会
 - 2 主 管 神奈川県高等学校体育連盟バレーボール専門部
 - 3 共 催 相模原バレーボール協会
 - 4 期 日 《 男 子 》平成31年6月9日(日)… 県内各地 平成31年6月16日(日)…市立橘高等学校・県立荏田高等学校
及び 《 女 子 》平成31年6月9日(日)… 県内各地 平成31年6月16日(日)…県立鶴嶺高等学校・県立伊勢原高等学校
会 場 《 代表決定リーグ戦 》平成31年6月22日(土)…相模原市立総合体育館
 - 5 参加資格 (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む。)に在籍する生徒であること。
(2)選手は、神奈川県高等学校体育連盟に加盟している学校生徒であり、平成31年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、有効に登録されている選手で構成されたチームであること。
(3)選手は平成12年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4)チーム編成はにおいては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5)転校・転学後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住等やむを得ない場合は、専門部承認があればこの限りでない。
(6)出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(7)参加資格の特例
ア、上記(1)(2)に定める生徒以外で、(3)～(6)の大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ、上記(3)の但し書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
(8)上記の(1)～(7)の大会参加資格を満たし、チームが5名以下同士の合同チームの参加を認める。ただし、その場合は県代表になることはできない。
 - 6 参加制限 (1)1校男女各1チームとする。
(2)チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内(選手登録は18名以内)とする。監督・コーチは当該校の教職員(コーチは生徒可)又は学校長が認めた外部指導者とし、マネージャーは当該校(全・定・通)の教職員、又は生徒でなければならない。
(3)登録された選手は変更できない(スタッフ変更は可)が、登録選手が18名になるまで大会当日追加できる。
 - 7 競技規則 平成31(2019)年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
 - 8 競技方法 トーナメント戦によりベスト4を決定し、ベスト4によるリーグ戦を行い、代表男子1チーム、女子2チームを決定する。
 - 9 申込及び 男女別申込書に記入し、MRS「チーム加入選手一覧」(整理番号を朱書)を添付の上、下記の各地区申込先へ、5月10日(金)必着で郵送
申込締切 すること。(封筒の表に「バレーボール大会申込」と明記のこと)
※大会参加に際して提供される個人情報は大大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは、高体連要覧を参照)
- | 地 区 | 川 崎 | 横 浜 | 横 三 | 湘 南 | 西 相 | 北 相 |
|-------|-------|--------|---------|-------|------|-------|
| 申 込 先 | 住吉高校 | 横浜隼人高校 | 横須賀大津高校 | 湘南台高校 | 山北高校 | 厚木西高校 |
| 責任者氏名 | 橋本 達也 | 佐藤 喜一郎 | 佐野 勉 | 子安 政宏 | 假野 聡 | 柳瀬 実 |
- 10 参加料 4,500円 (参加料は銀行振込…別紙参照 各地区ホームページにも掲載されています。)
 - 11 抽 選 会 5月15日(水) 14時00分 県立鶴嶺高等学校に於て常任専門委員会で行い、結果は、翌日県高体連バレーボール専門部ホームページに掲載される。
 - 12 そ の 他 (1)出場チームは、必ず引率責任者(当該校の教職員)によって引率されること。引率責任者は、チームのすべての行動に責任を持つこと。
(2)申込締切におくれた場合は参加できないので注意すること。
(3)監督章・コーチ章・マネージャー章は規定のものを各チームで用意し、規定の位置につけること。
(4)選手の追加・スタッフ変更の届けは、監督又は引率責任者の押印のうえ、大会当日本部に届けること。但し、申込書に記載(登録)のない外部指導者への変更は、公印を必要とするので注意すること。
(5) 競技中の疾病・傷害などの応急手当は、主催者(主管専門部)で行うがその後の責任は負わない。参加者は健康保険証を持参すること。
(6)その他の事項は、全国高体連バレーボール専門部競技委員会実施要項に準ずる。
(7) 上位チームを天皇杯皇后杯全日本6人制バレーボール選手権大会県予選会に高校代表として推薦する。